八丈出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所　八丈出張所管内（八丈町・青ヶ島村）



【定点把握疾患】　2026年 第44週（10月26日～11月1日）

八丈島　　COVID19　1件、インフルエンザ　1件

青ヶ島　　なし



【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター　第43週（10月19日～10月25日）

・インフルエンザの定点当たり報告数は8.35と先週より減少し、31保健所中1保健所が警報レベル、5保健所が注意報レベルであり、これらの保健所管内人口の合計は東京都全体の　30%以下となり、都の注意報基準を下回りました。

・マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は、1.52と増加傾向です。

急性呼吸器感染症（ARI）とは

引用：厚生労働省

急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection：ARI)とは、急性の上気道炎（鼻炎、副鼻腔炎、咽頭炎、喉頭炎）又は下気道炎（気管支炎、細気管支炎、肺炎）を指す病原体による症候群の総称です。例えば、インフルエンザ、新型コロナウイルス、RSウイルス、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなどが含まれます。

急性呼吸器感染症は、ウイルスや細菌など多様な病原体によって引き起こされ、臨床的には急性の上気道炎又は下気道炎を呈するものであり、飛沫感染、エアロゾル感染、接触感染等を中心に感染が拡大し、場合によっては、り患後に重症化する等の特徴を持っています。

このように、症状、感染経路等について共通するところが多いことから、これらを一つの「症候群」として捉え、発生動向の把握やそれに応じた対策を一体的に、通年で講ずることで、個々の感染症の流行や重症者の発生を全体として抑え、新たに重篤な急性呼吸器感染症が発生した場合における一定の感染拡大防止が期待でき、より効率的かつ有効に感染拡大防止を図ることができると考えられます。

	類型／把握方法	主な感染経路	治療等	予防接種	基本再生産数(R_0)※	これまで確認された主な薬剤耐性
インフルエンザ	5類／定点把握（ARI定点）	飛沫・接触	対症療法／抗ウイルス薬	○【B類疾病(65歳以上等)】	約1.3～1.8	オセルタミビル耐性(H1N1等)
新型コロナウイルス感染症		飛沫・接触・エアロゾル	対象療法／抗ウイルス薬	○【B類疾病(65歳以上等)】	約8～12以上（オミクロン株の場合）	レムデシビル・モルヌピラビル耐性
RSウイルス感染症	5類／定点把握（小児科定点）	飛沫・接触	対症療法	○【A類疾病】	約2～3	－
咽頭結膜熱		飛沫・接触	対症療法	－	約1.5～2.5	－
ヘルパンギーナ		飛沫・接触・経口	対症療法	－	約1.5～2.5	－
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		飛沫・接触	対症療法／抗菌薬	－	約2～3	マクロライド耐性
百日咳	5類／全数把握	飛沫・接触	抗菌薬	○【A類疾病】	約12～17	マクロライド耐性
クラミジア肺炎	5類／定点把握（基幹定点）	飛沫	対症療法／抗菌薬	－	不明	テトラサイクリン・マクロライド耐性
マイコプラズマ肺炎		飛沫・接触	対症療法／抗菌薬	－	約1.7～2.5	マクロライド耐性株
レジオネラ症	4類／全数把握	エアロゾル	対症療法／抗菌薬	－	不明	キノロン耐性
オウム病		空気・吸入・経口	対症療法／抗菌薬	－	不明	テトラサイクリン耐性
その他呼吸器感染症（ウイルス）	－	－	－	－	－	－
その他呼吸器感染症（細菌、真菌）	－	－	－	例：肺炎球菌【小児：A類疾病　高齢者：B類疾病】	－	－

※　R_0とは、"まだ誰もその免疫を持っていない集団の中で、1人の感染者が次に平均で何人にうつすか"を表す指標である。実際の感染拡大には、実効再生産数(R_t)の考慮が必要だが、ワクチン接種や感染対策の影響を受けて変動する。

急性呼吸器感染症の発生の予防・まん延の防止への対応については、共通認識を持って取り組むことが重要です。**急性呼吸器感染症については、手洗い、うがい、マスク着用、換気等の対策が有効です。**



令和8年度冬季　急性呼吸器感染症（ARI）総合対策に関するQ&A
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/QA2026.html



島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

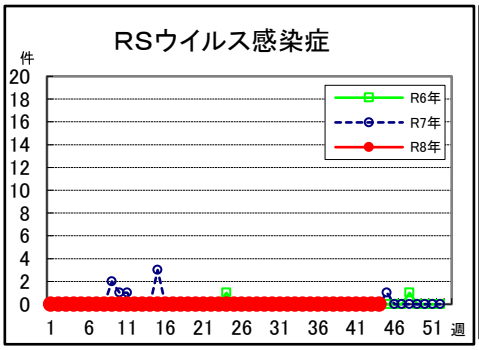
※八丈出張所内、東京都（全域）、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

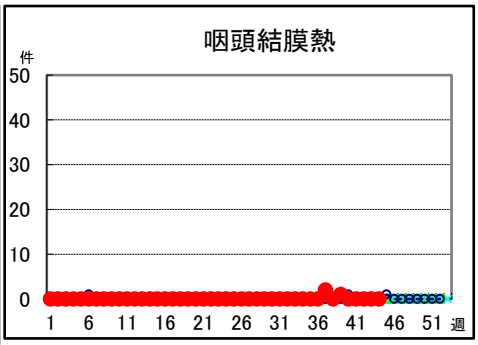
○島しょ保健所八丈出張所 https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou

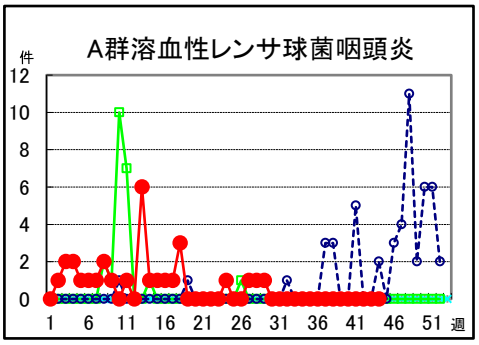
○東京都（全域）　⇒Web版感染症発生動向（東京都感染症情報センター）https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/

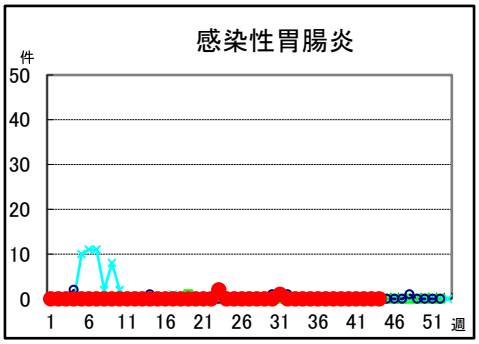
○全国⇒国立健康危機管理研究機構（感染症情報提供サイト）　https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html

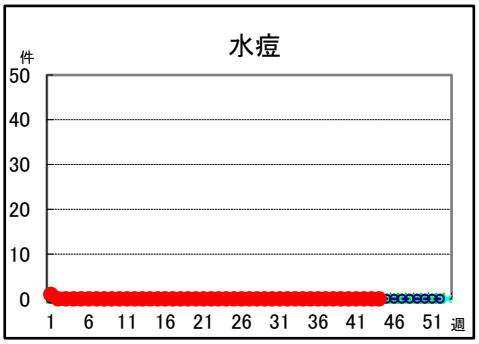
○厚生労働省感染対策 https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1

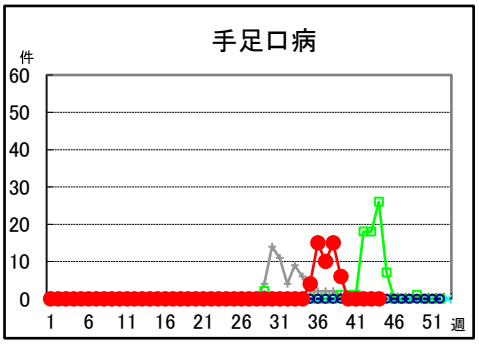


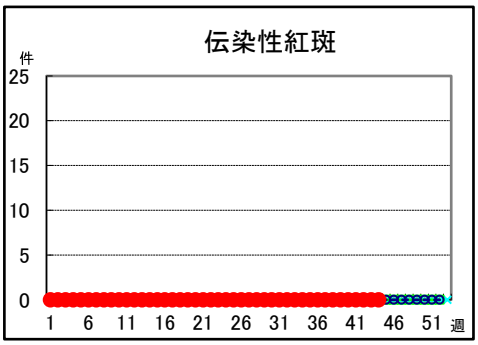


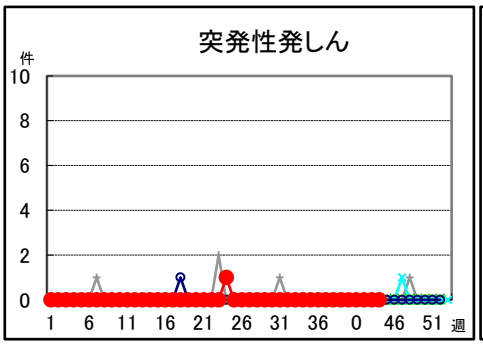


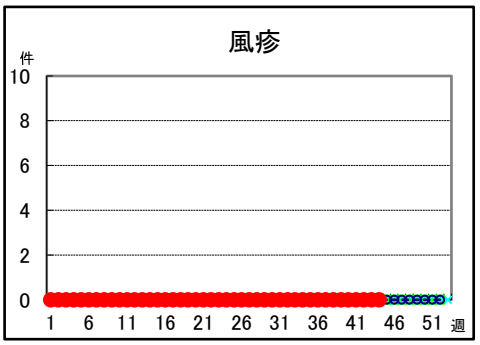


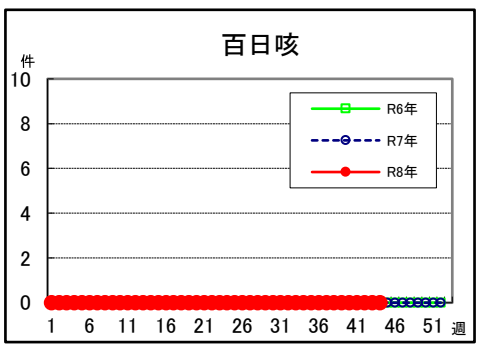


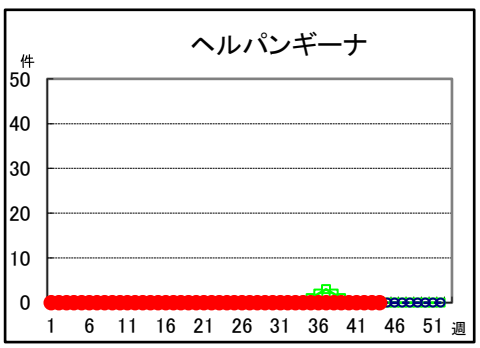


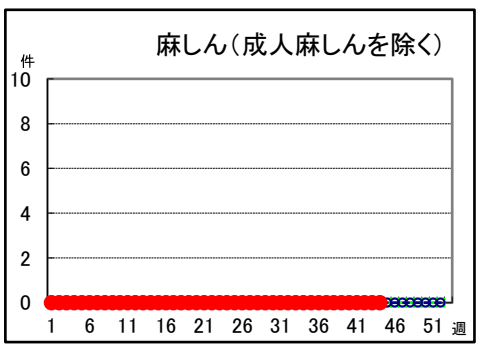


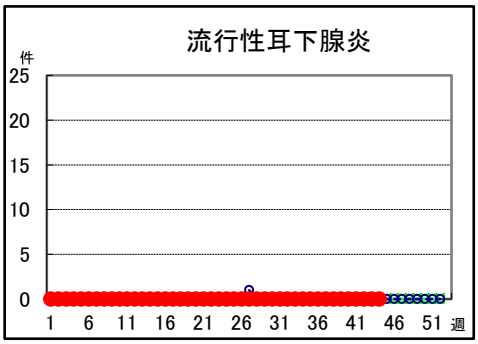


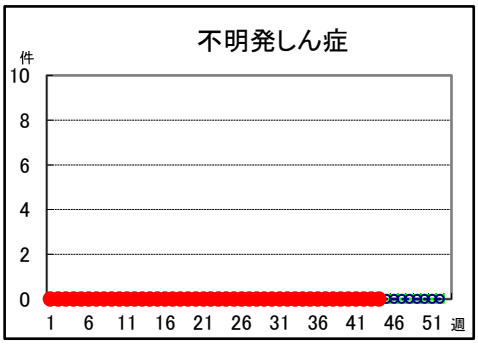


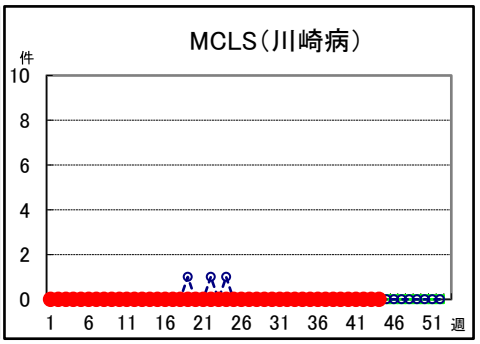


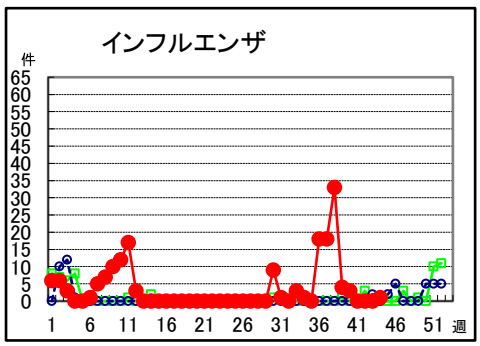


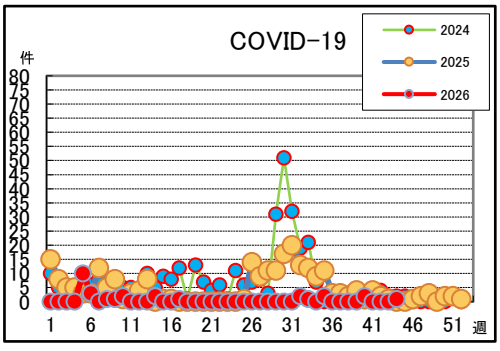












※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生および、まん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、青ヶ島診療所の 2 施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】
島しょ保健所 八丈出張所
電話:04996-2-1291
FAX:04996-2-0632